

事務局だより

マラソンで交流

事務局 松吉 富美代

この協会にお世話になり早15年目、埼玉で40代後半から始めたマラソン歴も早12年目。という歳がわかってしまいますが、会員さんの間でも「事務局の走るおばちゃん」として知る人ぞ知る…になってしまいました。東京マラソンにも3回出場、しかし、年齢と共に短いスピードを競うのが辛くなり、あちこちの超長距離ウルトラマラソンに観光がてら走りに行く昨今です。

2012年9月16日、厳しい高低差の中国山地を走る「安芸太田しわい88kmマラソン」に参加。

そこで、3年前の広島県設備設計事務所協会さんの40周年記念の際に、前会長・会長・賛助会顧問が大変お世話になり、その御礼も兼ね、日頃電話で、色々親切に教えて下さる広島県協会の事務局水戸さんにお会いすることに。

マラソン前日、広島駅で待ち合わせ、想像どおりの方で初めてお目にかかるのに、まるで旧知のように、短い時間でしたが、各々の協会のことなど、情報を交換することができました。

当日、なんと水戸さんが広島市街から遠く離れた中国山地の太田まで応援にかけつけて下さいました。これで勇気100倍！お陰様で女子5位！20回目のウルトラマラソンも完走できました。本当にありがとうございました。

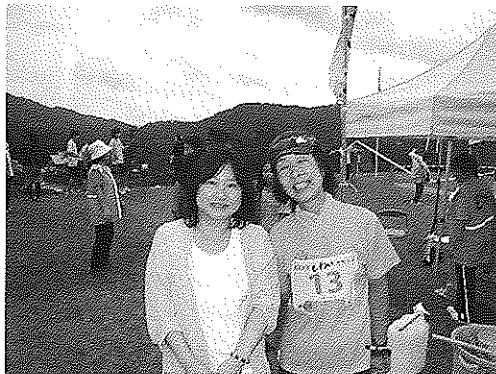
まだまだ、歳だからなんて言わず、全国の協会巡りを兼ね、走り続けていきたいと思った今回の広島行きでした。



70km過ぎ棚田駆け上がり、
応援にハイタッチ



中国山地井仁の棚田



広島県協会事務局水戸さんと

